非接触・非対面型の幹線輸送モデル創出実証事業

の募集について

国土交通省　令和３年度「非接触・非対面型輸配送モデル創出実証事業」

応募申請書類様式

１．申請書類は、次頁以下の様式（０）～（５）に従って記載してください。

２．申請書類の用紙はＡ４版で、縦置き・横書きにしてください。

３．申請書類は、電子メールで提出してください。

令和３年９月

株式会社　野村総合研究所

**様式（０）**

　年　月　日

　株式会社野村総合研究所

　非接触・非対面型輸配送モデル創出実証事業

担当事務局　御中

**応募意向表明書**

この度、当社は国土交通省　令和３年度　非接触・非対面型輸配送モデル創出実証事業の「非接触・非対面型の幹線輸送モデル創出実証事業」の実証実験実施事業者として応募意向があることを表明致します。

提案テーマ（いずれかに○印をお付けください。）

中継輸送　　　　　・　　　　　貨客混載輸送

住所：

商号又は名称：

代表者氏名：

〇担当者

所属・役職：

担当者指名：

メールアドレス：

電話番号：

本様式への押印は不要となります。

**様式（１）**

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号  ※記載不要 |  |
| テーマ  ※記載不要 |  |

株式会社野村総合研究所

非接触・非対面型輸配送モデル創出実証事業

担当事務局　御中

**応募申請書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業・プロジェクト名 | |  |
| 代表団体 | 企業名・共同事業者名 |  |
| 代表者役職・氏名 |  |
| 所　在　地 | 〒 |
| プロジェクトリーダー | 氏名（ふりがな） |  |
| 企業名（共同事業者の場合）  所属部署名 |  |
| 役　　　職 |  |
| 電話番号（代表・直通） |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |

**応募内容の概要**

|  |
| --- |
| (青字は本文の記載要領ですので、青字を消してご記載ください。)  本事業への応募内容の概要として、非接触・非対面型の輸配送方式等を実現しつつ、物流の生産性向上・生活の利便性向上等に資する企画提案や実証実験、体制、要求事業額等について簡潔に記載してください。  （自由記述） |

**様式（２）―１**

**事業の企画提案書**

・③応募申請書類様式（２）ー１\_企画提案概要（幹線輸送）.pptxに従って企画提案書の概要をご記載下さい。

**様式（２）―２**

**企画提案書**

(青字は本文の記載要領ですので、青字を消して提案書を作成してください。)

【事業目的への適合性】

|  |
| --- |
| 1. 非接触・非対面型の幹線輸送を促進する上での課題 |
| 主にデジタル技術等を用いた中継輸送または貨客混載輸送に焦点を置いた課題について具体的に記載してください |
| 1. 課題に対し非接触・非対面型輸送を実現するための施策 |
| 課題の解決に向けた施策を記載してください |
| 1. 横展開の可能性 |
| 今回の施策に関し、今年度の実証実験対象だけでなく、横展開が可能となることを具体的に記載してください |

【内容の具体性】

|  |
| --- |
| 1. 非接触・非対面型輸送の実現に向けた実施内容及び指標（KPI）、検証方法の具体性 |
| 非接触・非対面型輸送の実現に向け、貴社の課題解決に向けた施策の内容と、実証実験の実施により期待される効果を表す指標（KPI）及びその算出方法、算出に必要なデータを、具体的に記載してください |
| 1. 実車率・積載率の向上等の生産性向上に向けた実施内容及び指標（KPI）、検証方法の具体性 |
| 実車率・積載率の向上等に向け、貴社の課題解決に向けた施策の内容と、実証実験の実施により期待される効果を表す指標（KPI）及びその算出方法、算出に必要なデータを、具体的に記載してください |
| 1. 労働時間の削減等、その他の課題解決に向けた実施内容及び指標（KPI）、検証方法の具体性 |
| 労働時間の削減等、その他の貴社の課題解決に向けた施策の内容と、期待される効果を表す指標（KPI）があれば、その指標及びその算出方法、算出に必要なデータを具体的に記載してください |

**様式（３）**

**実証実験の実施体制**

(青字は本文の記載要領ですので、青字を消して提案書を作成してください。)

事業の実施体制

|  |
| --- |
| 関係事業者の実施内容・役割分担・調整状況を一覧表にして作成してください。（自由記述） |

○本事業の応募主体

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 関係事業者（例） | | 実施内容・役割 |
| 代表団体 | （Ａ社） |  |
| 参加団体 | （Ｂ社） |  |
| 参加団体 | （Ｃ社） |  |
| 参加団体 | （Ｄ社） |  |
| 参加団体 | ・・・・・ |  |

関係者との調整状況

|  |
| --- |
| 実証実験の準備に向けて、代表団体や参加団体との協議や検討の有無、その内容を記載して下さい。（自由記述） |

**様式（４）**

**実証実験の工程**

(青字は本文の記載要領ですので、青字を消して提案書を作成してください。)

　令和３年度の実証実験に向けたスケジュールを月次で記載してください。事務局との会議日程（少なくとも月一回程度）等、マイルストーンとなるイベントを記載してください。また、プロジェクト全体としての施策に関しても、実証実験に関連するものについては記載してください。（自由記述）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 令和３年度 | | | | | | |
| 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| １．〇〇〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |  |
| (1) 〇〇〇〇〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |  |
| (2) 〇〇〇〇〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |  |
| (3) 〇〇〇〇〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |  |
| ２．〇〇〇〇〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |  |
| (1) 〇〇〇〇〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |  |
| (2) 〇〇〇〇〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |  |
| ３．〇〇〇〇〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |  |
| (1) 〇〇〇〇〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |  |
| 事務局との会議日程 |  |  |  |  |  | ○ |  |

**様式（５）**

**概算見積書**

(青字は本文の記載要領ですので、青字を消して提案書を作成してください。)

実証実験に必要な費用のうち、事務局による負担を求める費用について概算見積を提出してください。事務局から代表団体に対する外注費として支出します。

外注費に含まれる範囲や、上限額等は公募要領　Ⅰ．４．事業費　を確認してください。

具体的な委託金額については、応募者と事務局による協議のうえ、実証実験の内容等を踏まえ、支出の必要性等を考慮して決定することとします。

負担できるのはあくまでも実証実験を実施し、その効果や課題の検証を行うために必要な経費であり、輸送貨物の商品価格やアプリ等の新規開発費、実証実験のPR のためのイベント開催費などは認められません。

本事業による外注費に加え、地域の行政・事業者により、実証実験の費用をまかなうことも可能です。実験予算の全体像が分かるようにお示し下さい。

概算費用見積（適宜、様式を変更していただいて構いません）

実証実験の全体予算と本事業への請求分を記載してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 事業予算（単位：円　税別） | | 備考 |
|  | 内　本事業負担額 |
|  | |  |  |  |
|  | |  |  |  |
|  | |  |  |  |
|  | |  |  |  |
|  | |  |  |  |
|  | |  |  |  |
|  | |  |  |  |
|  | |  |  |  |
|  | |  |  |  |
|  | |  |  |  |
| 合計 | 税別 |  |  |  |
| 税込 |  |  |  |